

東熊会会員による「里帰り講話」概要

日時 平成29年11月10日(金) 10:30~11:30
場所 菊池市立旭志小学校
対象 同校児童、教職員等
講師 住友生命保険相互会社勤務 堤 清 氏
参加者 52人(児童48人、教職員等4人)
テーマ 人生の選択



【講話概要】

堤さんの幼いころの話。同じ菊池市で育った身として、自然がこんなにも豊かな旭志を誇りに思ってほしい。

熊本から東京へ出ていった時の話。

○プラス思考を意識すること。人間、考えは気持ちようである。悪い方に考えてしまうと、他の楽しいことまで楽しくなくなってしまう。普段からプラスな言葉を意識して使っていくことで日常の生活も変わってくる。

人と人のつながりは大切にしたい。いつもお世話になった人には、メール等ではなく、手紙でお礼を伝えるようにしている。そうすることで、多くの人とつながることができる。人間関係は一期一会である。その人と出会っている時間は、その時だけである。そこで出会った場面も、何かの縁である。互いに真剣に。出会いを大切に。

夢の追求。将来自分がなりたい像について書いておく。そうすることで、それに向かって努力していくことができる。例えば、小学生の間は自分が好きな科目を追求し、自分で深めていくことがこの将来の夢の実現につながる。また、あきらめずにやりたいことをやり遂げることが大切。今のうちに好きなことをどんどん見つけていってほしい。

将来自分が就きたい職業に就くために、また就いてからも、周りから信頼を得ることが大切である。約束、基本的なルールを守る、マナー、礼儀、迷惑をかけない。このようなことは、一朝一夕に身に付くものではないので、今のうちから身に付けておくように普段から心がけておくことよい。このことを心掛けていくことで、自然と相手が嬉しい気持ちになり、互いの信頼が生まれていく。今は、身近にいる友達をまずは大切にすることから始めるとよい。社会に出ていく前にみんなに身に付けておいてほしい。

間違ったことをすると、自分でわかるものである。常に正しいことをするように努めていくことが大切。そうすることで相手も自分も爽やかに過ごすことができるため信頼を得ることにつながる。

「人との関係はお金で買えない。せつかくもらった大事な命。」である。だからこそ、一期一会の出会いを大切にしていってほしい。